

文部科学省 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）（平成27年度～）



ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開

- ◆ 県内高等教育機関の「入口・出口」を強化し、県内の大学・短大が地元就職への機会（選択肢）を増やすために教育の質を向上することが必要
- ◆ 福島県における地方創生への一つの政策の柱が「若者の地元定着」、秋に策定予定である福島県の地方版総合戦略「ふくしま総合戦略」において位置づけ（予定）
- ◆ 福島大学において、平成25年度より国のCOC事業採択を受け、「原子力災害から地方再生をめざす『ふくしま未来学』の展開」を実施
- ◆ 地域実践学習「むらの大学」をはじめとしたアクティブ・ラーニング（AL）や課題解決型学習（PBL）の展開
- ◆ 平成27年度後期より、COC+事業「ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開」を実施

事業協働機関：東日本国際大学、桜の聖母短期大学、福島工業高等専門学校、福島県、福島県商工会連合会、福島商工会議所、郡山商工会議所、会津若松商工会議所、いわき商工会議所、福島県中小企業団体中央会、東邦銀行、福島民報社

福島県の未来を担う人材育成のためのカリキュラムマップ

